

岐阜県Aチーム	監督兼選手
岐阜県Bチーム	先鋒
監督兼選手	次峰
先鋒	中堅
監督兼選手	副将
監督兼選手	大将
監督兼選手	補欠
伊藤	竹中
服部	久保山
照光	吉田
彰	三橋
	土本
	田口
	則文
	紀仁
	栄一
	一輝
	磯部
	和春
	敏
	範彦



優勝 西濃地区 A

次峰中堅副將大將補欠  
海老太田塚本後藤西野勇誠六美博文正浩

国健康福祉祭参加における活躍に期待する旨のお話しがあり、その後、選手全員で稽古を行ない、今回の強化稽古会をもつて解散といたしました。

今大会は中止になりましたが、三年後の令和七年には、再度、岐阜県で開催することになり、今回の経験を無駄にせず、

大会が無事開催でりますことを祈りたい  
と思います。

最後になりましたが、「全国健康福祉  
祭ぎふ大会」を開催にあたり、岐阜県及  
び関市スポーツ推進課の皆様から多大な  
御指導・ご協力いたしましたことに心  
から感謝申し上げます。

祝昇段

令和二年度の剣道・居合道の称号、段位(六段以上)合格者は、次の皆さんです。

更なるご精武を祈念します。

なお、「全国健康福祉祭ぎふ大会」岐阜県選手は、選考会で次のとおり選出されました。

こうした選手の選考を行ふまでに平成二十九年から関市のアテナ工業アリーナ（総合体育館）にて毎月強化稽古会を行ない、優勝を合言葉に、稽古を重ねてまいりました。

一方、大会の運営につきましても、「全国健康福祉祭ぎふ大会」を岐阜県で開催（令和三年十月三十日～十一月二日）するにあたり、大会をぜひ成功させなければということで、下島貴代一理事長を始め、三輪真司先生・山田容正先生・県剣連盟事務局の皆さんと関市で、大会の運営等、詳細について打ち合わせを行ない、大会開催に向けて準備を進めてきました。しかし新型コロナウイルスの感染症拡大により、残念ではありますが、大会を中止せざるを得ない状況となりました。

十一月二十七日(土) 大垣市武道館に  
大会出場の岐阜県代表チームの監督・  
選手の皆さんに集まつていただき、堤会  
長から大会中止になつた報告と今後の全



#### 解散式にて県代表チーム

《劍道七段》

●五月十五日	高石 靖子	多治見	鍊士
平野 千尋	(美濃)	中間眞理子	(揖斐)
山本 学	(可兒)	北原 明直	(大垣)
藤原 小池	(斐老)	島戸 和行	(山県)
伊藤 正朗	(中津川)	藤澤 辰也	(下呂)
		倉知 一久	(関)

『金道七段』

『劍道六段』